



F - B I Z

CONSULTING & SERVICE

fun, function, fundamental business for a better life

ブラジルにおける知財の概況と現地の環境技術 ニーズ及び連携の課題等について

F-BIZ CONSULTING & SERVICE

Jun. 27th, 2022

本日のトピックス

1. 会社概要・スピーカー紹介

2. ブラジル概要

ー地理・文化

ー経済概要・政府方針

ー概観補足情報①②③

3. 知財概要

ー主務官庁、特許出願件数・出願国

ー特許出願者上位30・分類

4. 環境技術のニーズ

ーセクター/分野

ー資金調達的手段から

5. 連携課題・プレイヤー

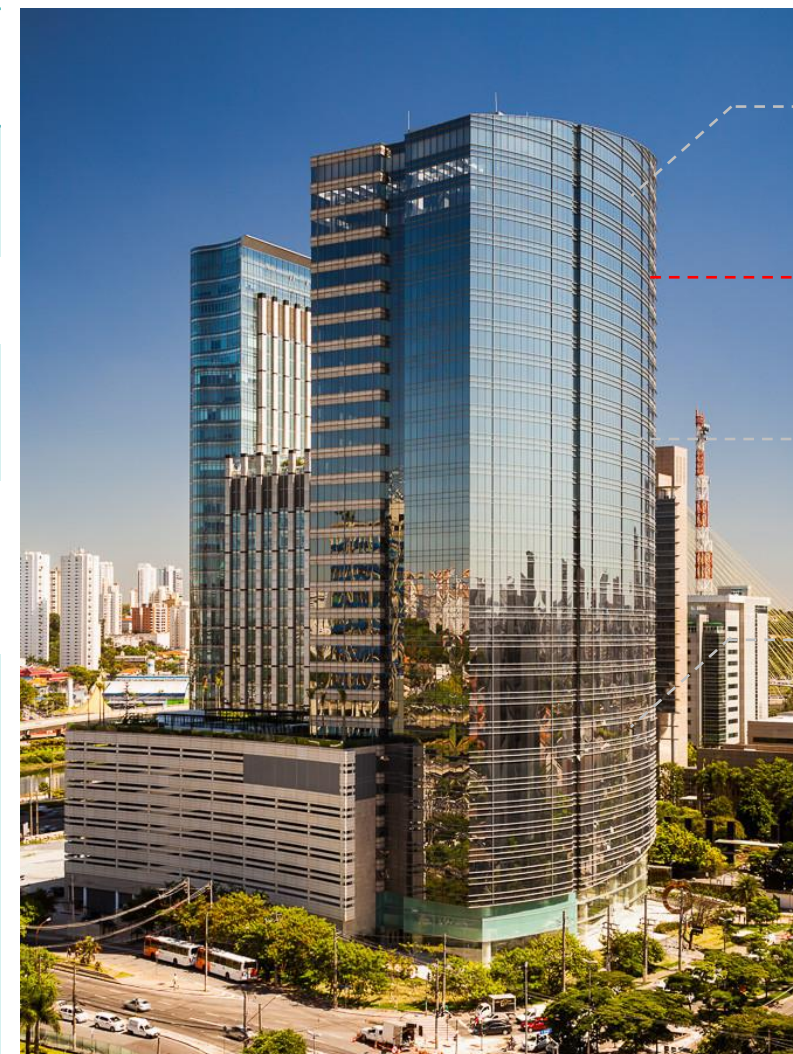
ー（1）インキュベーション型

ー（2）業務委託型

1. 会社概要

CONFIDENTIAL

商号	F-BIZ Service & Consulting 株式会社
代表	Augusto Yoshihira Sousa Santos Suzuki (鈴木アウグスト嘉平)
設立	2017年11月
所在地	Av. Dr. Chucri Zaidan, 296 – Torre Z 23F Vila Cordeiro, São Paulo – SP 04583-110
事業内容	ビジネス開発総合支援事業 ブラジル事業進出支援 現地リサーチ・FS調査支援
主な取引先	Donaire Marcantonio法律事務所 (ジャパndeスク代表) 戸田建設株式会社 / Toda Investimentos do Brasil Ltda. 豊田通商ブラジル会社 日本貿易振興機構 (JETRO) ブラジル事務所 日本国際協力銀行 (JBIC) リオデジャネイロ支店 日本国農林水産省、パナソニックブラジル株式会社 Pinheiro Neto Advogados法律事務所 (順不同) Ueno Profit会計事務所



P&G

←弊社ココ
(リージャス内)

Wunderman

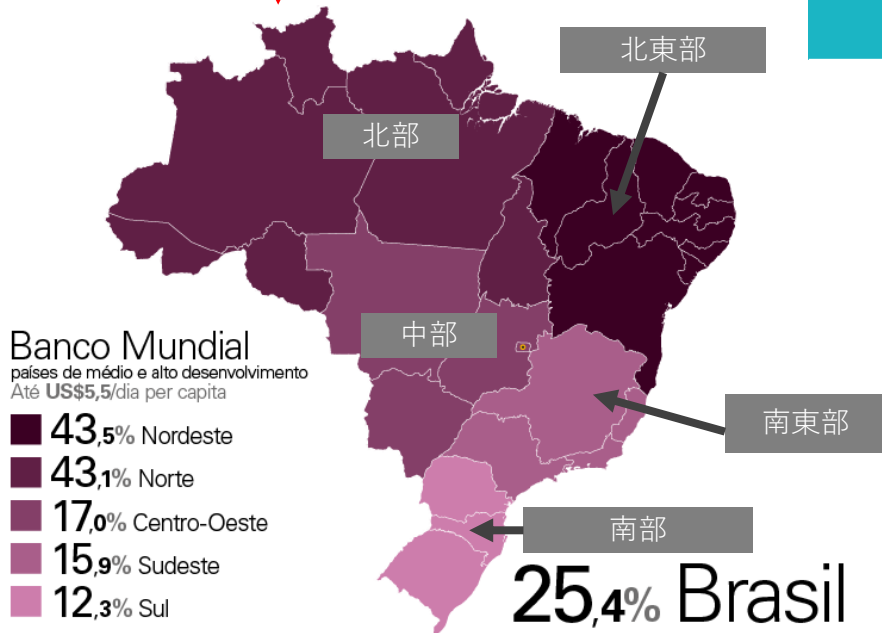
Carrefour
Bank

2. ブラジル概要 (1) 地理・文化

CONFIDENTIAL



	現在	～2050年の予測
面積	851.2万km ² * ¹ (世界第5位)	—
人口	2.13億人* ¹ (世界第6位、2021年7月時点)	2.29億人* ⁴ (世界第7位)
実質GDP	1.4兆米ドル* ² (世界第12位、2020年)	世界第5位* ³ (第8位の日本を抜く)
成長率(%)	(2020年)-4.1%、(2019年)1.4%、 (2018年)1.78%* ²	平均成長率3%/年* ³
地域特性	<ul style="list-style-type: none"> ■ (左下図) 所得5.5米ドル/日以下の人口分布図*⁵ ■ 面積 = 欧州の約2倍、人口 = 欧州の約半分、州の数 = 欧州の国 ■ 世界の食糧庫 = 全世界で約8億人分(10%弱)の食糧を生産 	



豊富な鉱業・エネルギー資源* ⁶	農業大国としての位置づけ* ⁷
<ul style="list-style-type: none"> →ニオブ埋蔵・生産量1位*² →エタノール生産量2位*³ →鉄鉱石生産量2位*² →グラファイト生産量3位*² →ボーキサイト生産量4位*² →マンガン生産量6位*² →ウラン可採埋蔵量7位、生産14位*⁴ →石油 埋蔵量15位、生産量7位*⁵ 	<p><輸出額 世界第一位の品目> 大豆、砂糖、オレンジ、コーヒー、タバコ</p> <p><生産量 世界上位の品目> 第一位：砂糖、大豆、コーヒー、オレンジ 第二位：牛肉、鶏肉 第三位：トウモロコシ、タバコ</p>

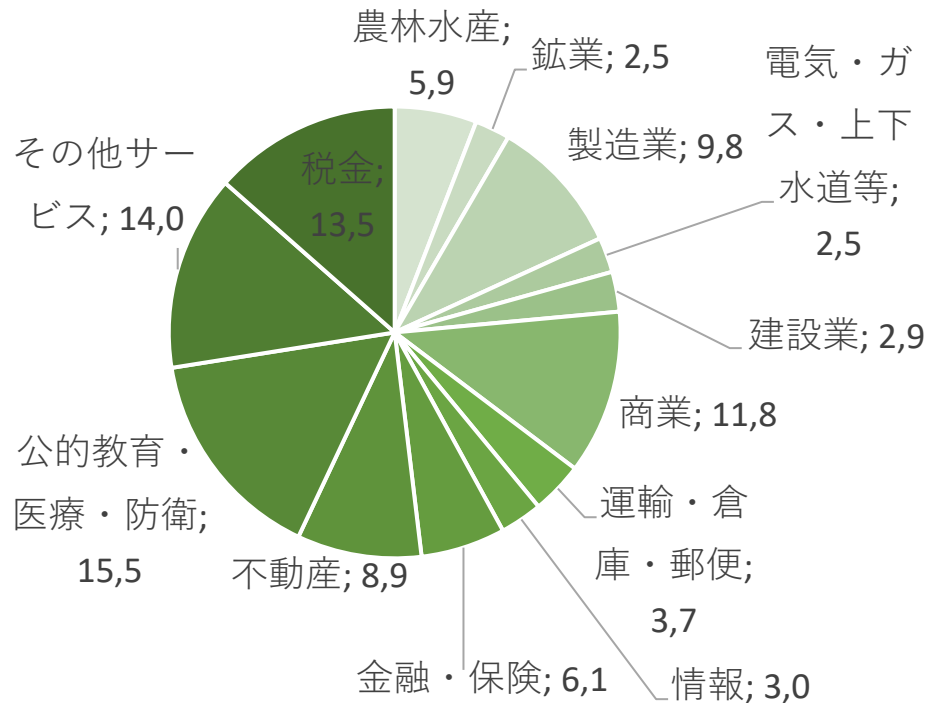
詳細はこちらをアクセス↓
<https://www.youtube.com/watch?v=M-WXn3x0M2U>

(出所：*1 ブラジル地理統計院IBGE、*2 世界銀行、*3 PwCレポート「The World In 2050」、*4 国連「Total population (both sexes combined) by region, subregion and country, annually for 1950-2100」)、*5 世界銀行調査(2016年)、*6 伯農務省及び国連商品貿易統計、*7 6 FAOSTAT品目別データ、写真：地球儀はエクセルマップ、ブラジル地図は世銀)

2. ブラジル概要 (2) 経済概要・政府方針

CONFIDENTIAL

GDPに占める産業別割合*1(%)



【経済概観】

1. 農業・鉱物資源を中心に産業開発
2. 公共セクターの資本は全体の約6割近く
3. 内需リードであり、GDPに占める輸出比は約15%
4. 公的総負債は約1.4兆米ドル、内対外450億米ドル
5. 外貨準備高は3,400～3,600億米ドルで推移(世界11位)

政府方針 1：市場開放、海外直接投資誘致

- **主要公社の民営化**：Eletrobras, 石油輸送公社等
- **法整備・法的枠組み**：鉄道、ガス、公衆衛生等柔軟
- **注力産業**：農業、森林保全、エネルギー・インフラ等
- **企業開設制度簡易化**：以前最大200日間→平均40時間*2
- **二重課税排除**：社会保障負担金算定時の付加価値税等*3
- **OECD加盟の動き**：Accession Roadmap承認、透明性向上*4

政府方針 2：貧困撲滅、SMEs支援、女性支援

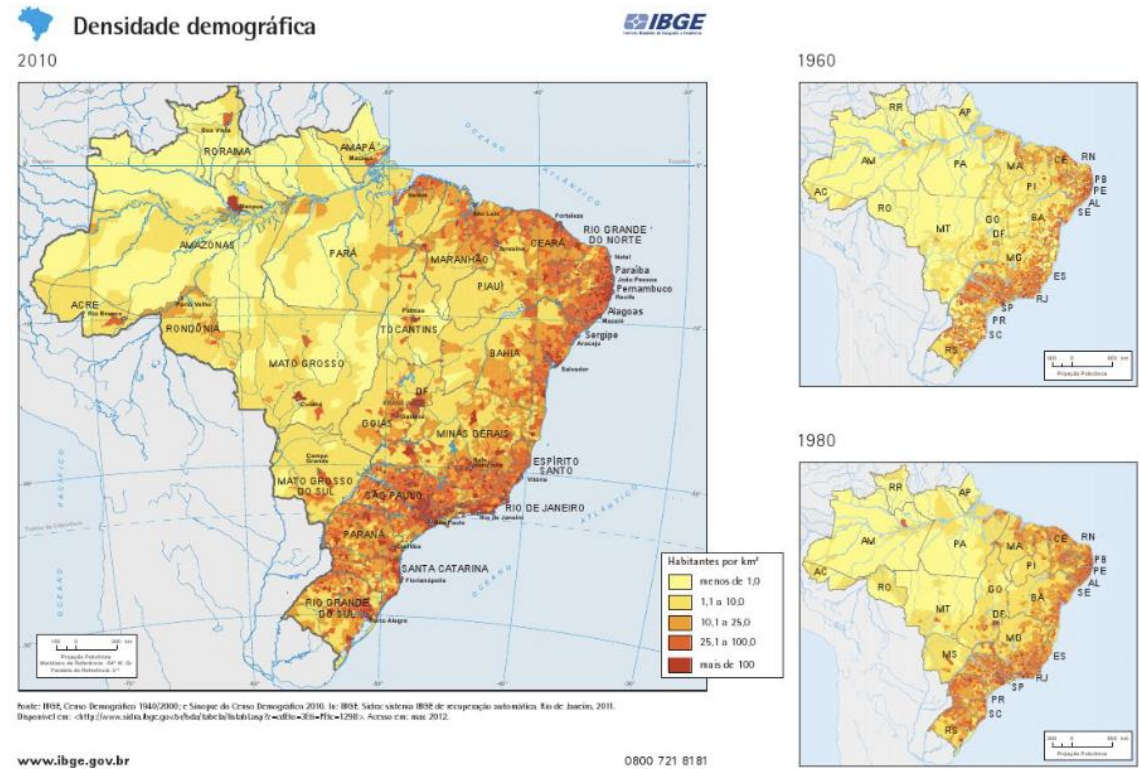
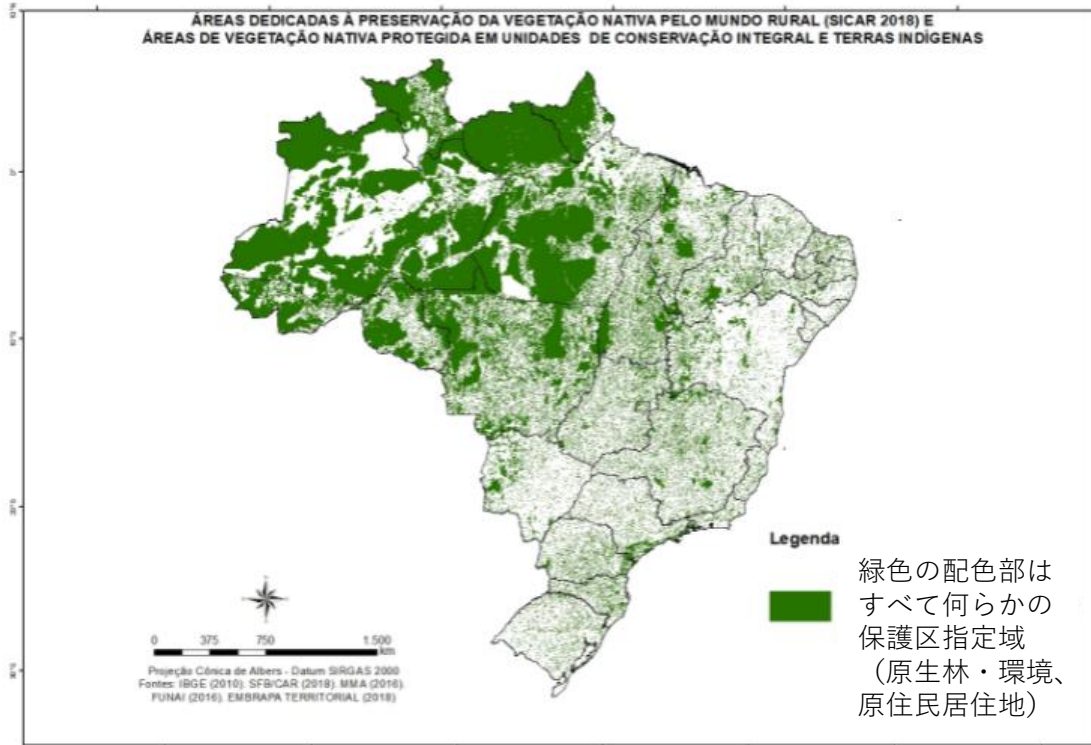
- **貧困**：総人口の約24%がUSD5.5/日の生活水準*5
- **中小・零細企業**：対GDP比27%、労働人口約73%、全登記企業数の98.7%を占める*2
- **女性支援**：女性管理職約37%、議員約15%*6、所得は男性の▲22.3～38%(非管理職・管理職の同等職位比)*7

政府方針 3：アマゾン森林保護、原住民保護

- **違法森林伐採・火事対策**：2028年までに100%根絶*8
- **NDC/CN達成の主要課題**：LULUCFがGHG排出量の46%*9
- **通商・外交問題**：国際社会から厳しくモニタリング
- **原生林・環境保護区強化**：国土の約6割が保護区指定*10

2. ブラジル概要 (3) 概観補足情報①

CONFIDENTIAL



【原生林・原住民・環境保護区マップ*1】

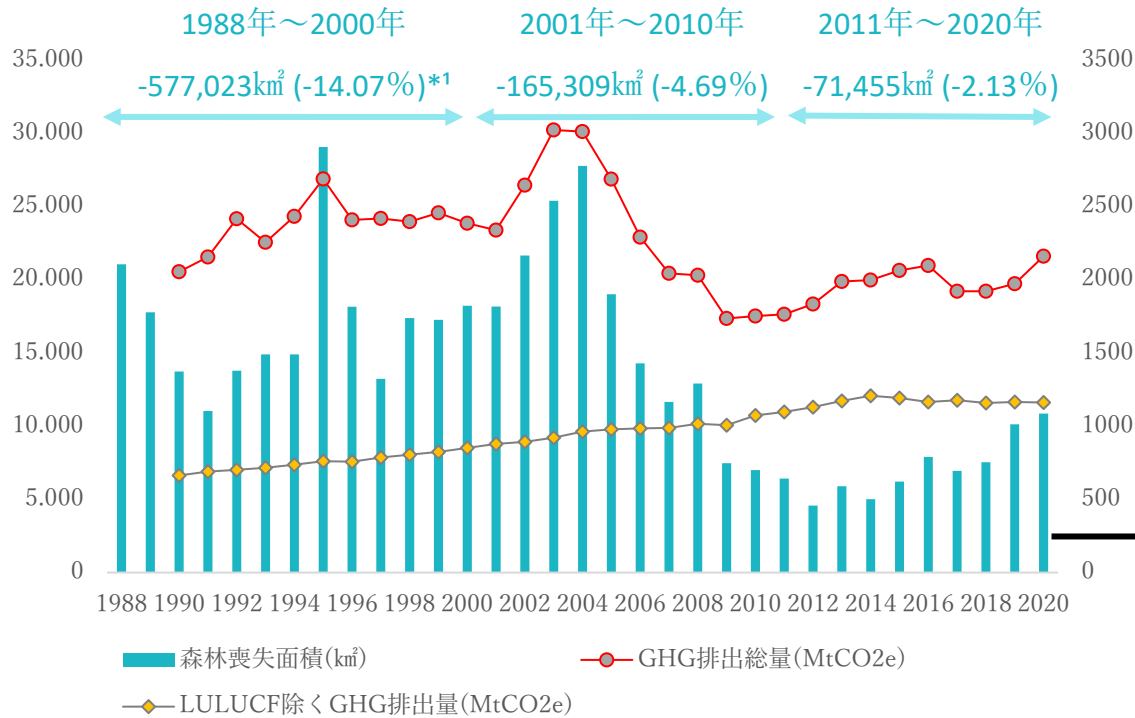
1. 現在の農地は国土の約9%で、60%は保護区に指定。
2. FAOは世界の食糧安全保障のためにもブラジルからの食糧輸出量が20年間で40%増量するとの見通し。*2
3. 不耕起栽培、耕畜連携、窒素固定、アグロフォレスト、畜産LC短期化が課題

【人口分布・密度マップ*3】

1. 1960年から人口は増加したが分布は変わらない。
2. 沿岸部総延長距離は7,491kmあり、経済開発集中。
3. 1970年代に国家統合計画を通じアマゾン・中西部への移住政策を打ち出すも失敗*4。
4. 対策：森林保全コンセッション、クレジット構想

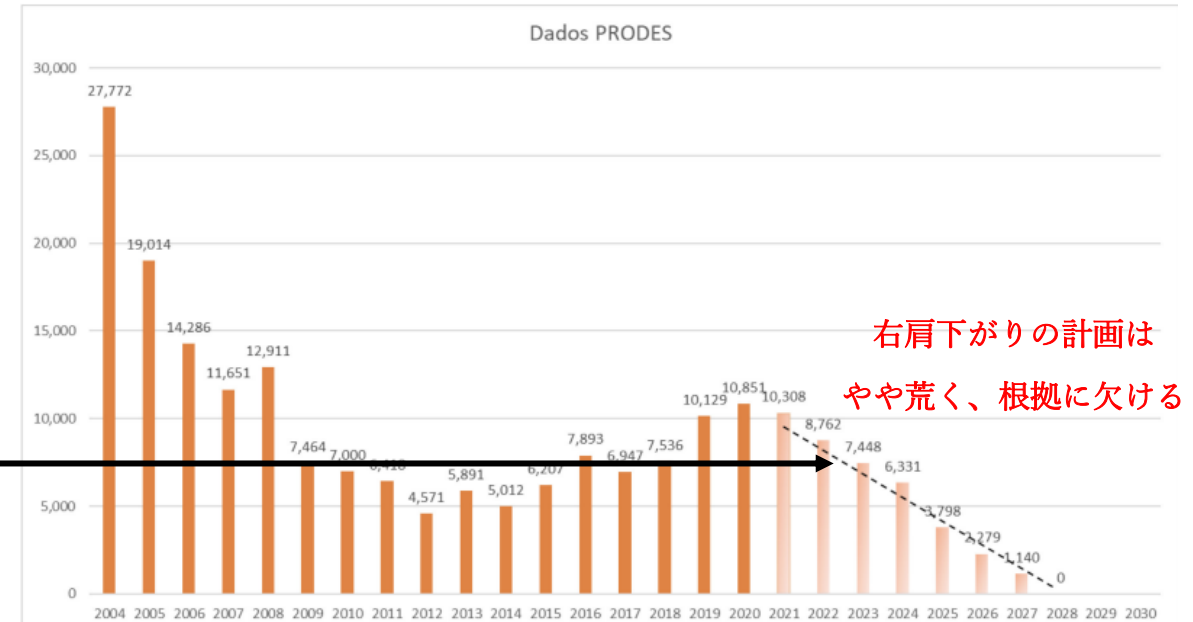
2. ブラジル概要 (3) 概観補足情報②

CONFIDENTIAL



ブラジル年次別森林喪失面積データ*1 (単位: km²)

- ・ 右肩下がりではないが、歴史的に見てブラジルは改善に向かっている。
- ・ GHG排出総量と森林喪失は正の相関関係が強く、カーボンニュートラル達成のためには根絶が必至。
- ・ OECD加盟、FTA締結などの問題に発展しやすい。



ブラジル違法森林伐採根絶計画*2 (単位: km²)

- ・ 「国家違法伐採管理・原始林再生計画 アクション計画 2020～2023」に記載ある2028年までの根絶計画は野心的。年間予算は230百万レアル(約59億円)。
- ・ 当該目標の達成には、衛星監視システムの改善及び警報発動から初動対応の改善が求められ、日本国が貢献中。

2. ブラジル概要（3）概観補足情報③

CONFIDENTIAL

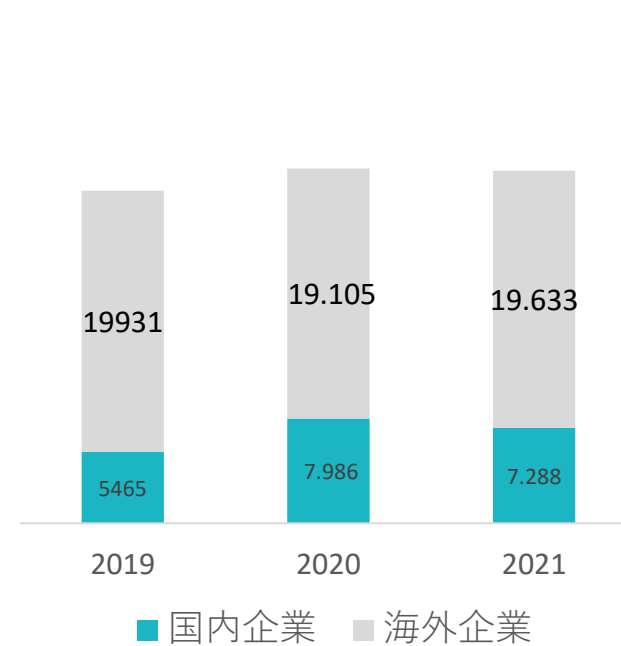
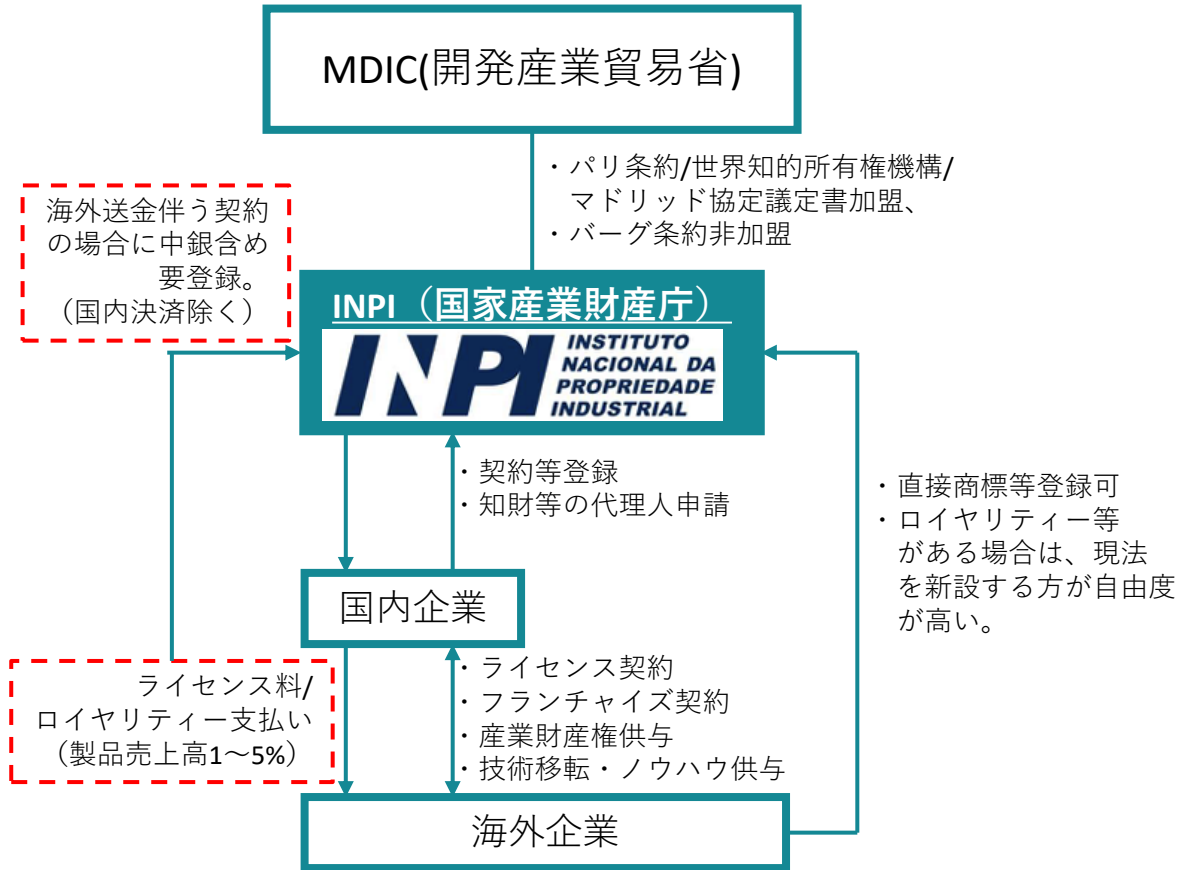
Plano ABC及びPlano ABC+の対象プログラムと目標*1（NDCと直結）

プログラム	Plano ABC（2010年～2020年）		Plano ABC+（2021年～2030年）	
	目標	実績	規模拡大目標	GHG排出削減 (MtCO2e)
1 土地活用問題による土壌再生	15百万ha再生	～2018年*5 27.8百万ha	30百万ha	113 MtCO2e
2 インテグレーション農業拡大	5百万ha	11.9百万ha	10百万ha	72 MtCO2e
3 直播（不耕起）栽培の拡大	8百万ha	～2017年*5 12.7百万ha	12.5百万ha	12 MtCO2e
4 窒素固定栽培農法の拡大	5.5百万ha	～2017年*5 10.6百万ha	13百万ha	23 MtCO2e
5 アグロフォレスト拡大	3.0百万ha	1.5～2.0百万ha	100百万ha	510 MtCO2e
6 畜産廃棄物処理の拡大	4.4百万m ³	～2019年38.3百万m ³ *5	208百万m ³ に	277 MtCO2e
7 森林再生	12百万ha	16百万ha	18百万ha	3 MtCO2e
8 灌漑設備に投資（新規）	—	—	3百万ha	50 MtCO2e
9 畜産(牛)の飼育方法改善（ライフサイクル短期化）（新規）	—	—	5百万頭	16 MtCO2e

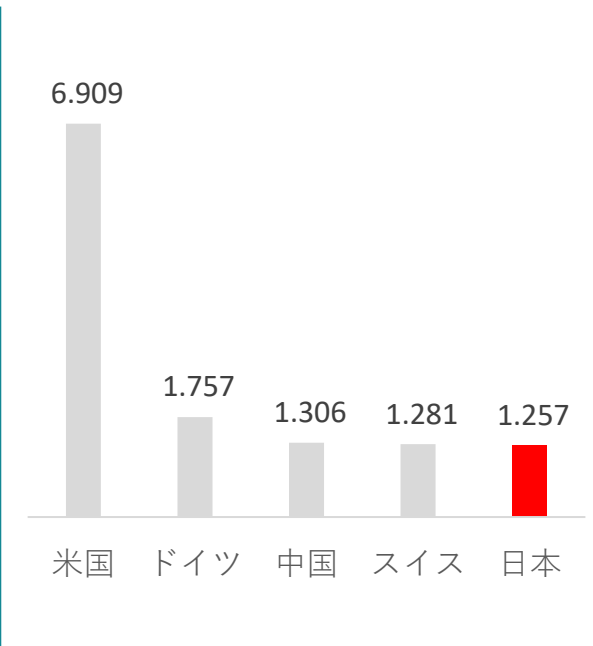
政府目標に沿った融資プログラム（Programa ABC+）があり、資金調達しやすいため狙いどころ

4. 知財概要 (1) 主務官庁、特許出願件数・出願国

CONFIDENTIAL



年間特許出願件数*1 (単位：件)



2021年度国別出願件数*1 (単位：件)

・産業財産法、特許出願の審査基準、特許規則、意匠規則、商標規則、商標審査基準等はJETROサンパウロ事務所HPに詳細情報あり。

URL : https://www.jetro.go.jp/world/cs_america/br/invest_08.html

・ブラジルにおける特許・実用新案出願件数は日本の1割弱。
 ・出願件数が多い国ランキングでは日本は5位にランクイン。
 ・国内の出願者構成比：約45%個人、55%法人。
 ・国内の法人構成比：大企業38%、大学等32%、零細企業15%、他

4. 知財概要 (2) 特許出願者上位30・分類

CONFIDENTIAL

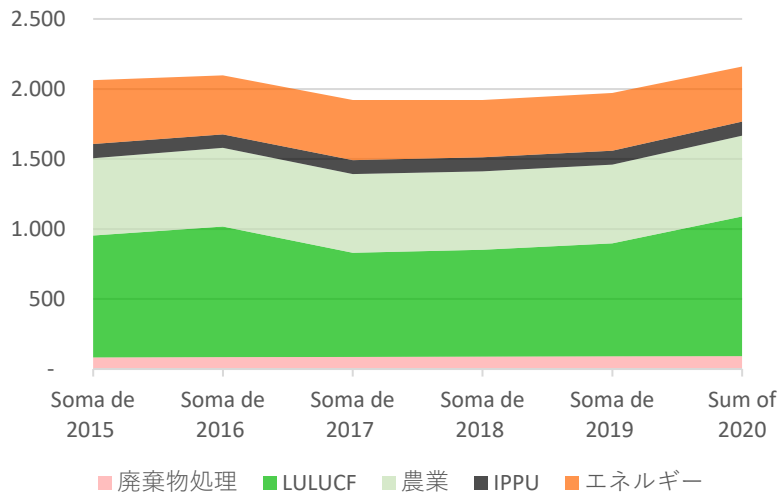
順位	出願者	件数	シェア (%)	分類
1	UNIVERSIDADE FEDERAL DE CAMPINA GRANDE PB	96	1,82	大学
2	PETRÓLEO BRASILEIRO SA PETROBRAS	79	1,50	石油公社
3	UNIVERSIDADE FEDERAL DA PARAIBA	74	1,40	大学
4	UNIVERSIDADE FEDERAL DE MINAS GERAIS	63	1,19	大学
5	UNIVERSIDADE ESTADUAL PAULISTA JULIO DE MESQUITA FILHO	55	1,04	大学
5	UNIVERSIDADE FEDERAL DE PERNAMBUCO	55	1,04	大学
7	UNIVERSIDADE DE SÃO PAULO USP	51	0,97	大学
8	UNIVERSIDADE ESTADUAL DE CAMPINAS UNICAMP	50	0,95	大学
9	UNIVERSIDADE FEDERAL DE PELOTAS	38	0,72	大学
9	UNIVERSIDADE FEDERAL DE UBERLÂNDIA	38	0,72	大学
9	UNIVERSIDADE FEDERAL DO PARANA	38	0,72	大学
12	ARTUR CAMPOS PEREIRA	35	0,66	個人
12	UNIVERSIDADE FEDERAL DO CEARÁ	35	0,66	大学
14	UNIVERSIDADE FEDERAL DO RIO DE JANEIRO	34	0,64	大学
14	UNIVERSIDADE TECNOLOGICA FEDERAL DO PARANA	34	0,64	大学
16	UNIVERSIDADE FEDERAL DE ALAGOAS	33	0,62	大学
17	UNIVERSIDADE FEDERAL DO RIO GRANDE DO NORTE	32	0,61	大学
18	ROBERT BOSCH LIMITADA	30	0,57	精密機器
19	UNIVERSIDADE ESTADUAL DE LONDRINA	29	0,55	大学
20	UNIVERSIDADE FEDERAL RURAL DE PERNAMBUCO	27	0,51	大学
21	FREDERICO MARQUES ALMEIDA DE LAFFITTE	24	0,45	個人
22	UNIVERSIDADE FEDERAL DO MARANHÃO	23	0,44	大学
23	FUNDAÇÃO UNIVERSIDADE DE BRASILIA	20	0,38	大学
24	BRASKEM AS	19	0,36	化学
24	FUNDACAO CPQD CENTRO DE PESQUISA E DESENVOLVIMENTO EM TELECOMUNICACOES	19	0,36	研究機関
24	INSTITUTO DE TECNOLOGIA E PESQUISA	19	0,36	研究機関
24	MARCHESAN IMPLEMENTOS E MÁQUINAS AGRÍCOLAS TATU SA	19	0,36	農機メーカー
28	FUNDAÇÃO UNIVERSIDADE DE CAXIAS DO SUL	18	0,34	大学
28	RANDON SA IMPLEMENTOS E PARTICIPAÇÕES	18	0,34	自動車・部品組立
28	UNIFEI UNIVERSIDADE FEDERAL DE ITAJUBÁ	18	0,34	大学
28	UNIVERSIDADE FEDERAL DE VIÇOSA	18	0,34	大学

国内出願件数の多い個人・法人では学術・研究機関が24件ランクイン。
(原典：INPI公開データからF-BIZ編集)

5. 環境技術のニーズ (1) セクター/分野

POINT(1)

GHG排出量削減に貢献



SEEG統計ブラジルGHG排出量*1 (1990-2020、単位:CO2e)

・政府はLULUCF、農法改良、エネルギー消費効率化や系統安定化に繋がるプロジェクトを求めており、社会的意義から支援・クレジット受けやすい。

POINT(2)

パリ条約NDC/SDGsに貢献



(左) 農研機構とアグリテクノ矢崎共同開発の不耕起対応トウモロコシ高速播種機_NTP-2 (画像: 農研機構)

NDC公表年*2 基準値(2005年)	2021年 2.4GtCO2e
削減目標 その他	~2030年: 50%減 (1.200GtCO2e) ~2050年: CN達成 本資料8項参照

・農作物や鉱物資源の増産とNDC/SDGs達成の両立には要技術革新。
・農地拡大や火力発電所及び大型水力発電所の設置は困難→生産効率、消費効率の向上が求められている

POINT(3)

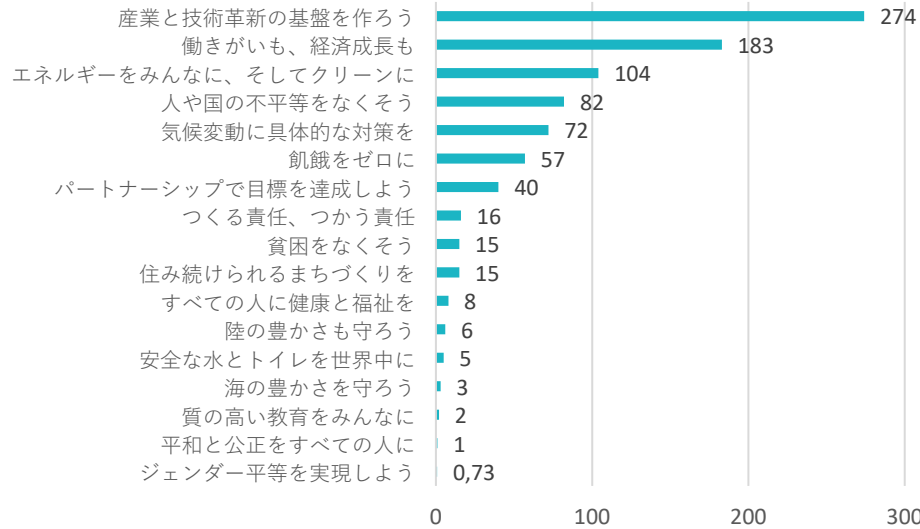
資金調達・税制優遇措置の活用



・政府目標に沿ったプロジェクトは社会経済開発銀行 (BNDES) や地方開発銀行、MDB (IDB、CAF等) がPJ組成アドバイザーや低金利融資を受けやすく、組成確度が高まる。

5. 環境技術のニーズ（2） 資金調達の手段から

CONFIDENTIAL



SDGs目標別投融資額実績*1（単位：R\$10億、2015年～2021年9月）

- ・ BNDESはEY調査によればBNDES世界一のPJ組成機関である。
- ・ 2021年4月にIDBと共同開発したSustainability Bond Framework (BNDES SBF Finance)をローンチ、予算USD5千万。同年8月には予算R\$10億ESG Linked Loanクレジットを策定するなど意欲的。
- ・ SMEsに対し年間R\$150億程度の融資を執行。従前は大規模PJ優先であったが、SMEs/マイクロクレジットに過半数の融資。



提携先の資金調達計画やレバレッジが不十分では案件組成は実現不可。協力姿勢が必要。大手は社債発行可*1。

領域	コミットメント事項	目標内容	目標金額
持続可能な事業	再生可能エネルギーの普及	2025年時点の投融資残高目標	R\$150億
	持続可能な農畜産の普及	同上	R\$1250億
	アントレプレナーシップの浸透	同上	R\$1百万
責任ある投資	地方政府効率化	同上	R\$200億
	ESGファンド投資	同上	R\$200億
ESG管理	持続可能なリソース	2030年までに持続可能な資金調達総額	R\$300億
	GHG排出量の管理	1) 2021年からスコープ1のGHG排出100%オフセット	n.a.
		2) 2024年までに消費電力量の90%を再生可能エネルギーに	
		3) 2030年までにGHG排出量を30%削減	
	ジェンダー平等の確保	2025年までに全社の管理職に占める女性役員比率を30%、黒人等を23%まで引き上げる	n.a.
ネットバンク顧客数の増加	2025年までに17百万人のネットバンク精通顧客を獲得	n.a.	
ソーシャルインパクト投資	2030年までの教育、環境保全、ソーシャルインクルージョン、慈善事業推進、ソーシャルテックへの投資総額	R\$10億	

ブラジル銀行の「Agenda 2030 BB 2021-2023」内訳*2

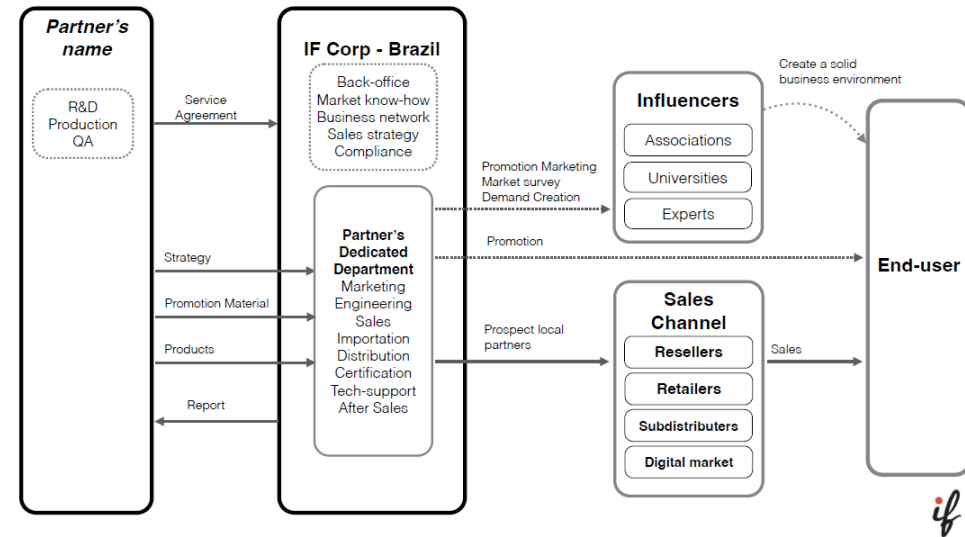
CONFIDENTIAL

現地連携の主な課題

- 最大の課題は**投資判断プロセスの明確化**
(進出側の社内稟議が最難関、与信供与基準含)
現地支援不可
- 適切な**市場の認識、パイロット事業の遂行**
(実績を持つ専門家に相談)
現地支援可能
- 人材の配備予算又は業務委託**予算の確保**
(各国毎の物価や人材市場を個別に評価)
現地支援不可
- 市場の**インサイダーを目指す**
(国外の方に良質な情報は届かない)
現地支援可能

7) Business proposal: Incubation inside IF Corp

Incubate the business inside IF CORP, making advantage of its business network and business knowhow. The synergy with existing operations can accelerate the introduction and the sale expansion in Brazil.



(上)F-BIZ業務提携先の一つ。ナノバブルや光触媒技術などに強い。

- 現地での新規事業立上げには多様な課題がつきまとうが、現地企業に技術移転・インキュベーションし、一定の軌道に乗ってから事業譲渡で現法設立→事業譲渡する方法もある。
 - 契約に適切な停止条件を設け、マイルストーン毎に方向性を見直せるようにすることが肝となる。
 - クリアしやすい課題：市場の適切な認識、インサイダーになる、パイロット事業、その他現地規格・法規順守等
- プレイヤー（1）：IF Corp. (<https://ifcorp.com.br/ja/>)

海外進出 駐在代行

"ラテンアメリカ未進出の日本のオーナー企業が、駐在員・支社なく収益を上げる礎となります"



(上)中山氏・平野氏が2022年に直近立ち上げた事業



Escritório Área de Atuação [Sócios](#) [Clientes](#) [Contato](#) [PT](#) [EN](#)

Profissionais



Denis Donaire Junior
Direito Empresarial / Direito Tributário
denis@dmsa.adv.br



Gisele de Oliveira Soares
Direito Ambiental / Direito Regulatório
gisele@dmsa.com.br



Cristiane Aparecida Barros
Direito Imobiliário
cristiane@dmsa.com.br

(下)F-BIZがジャパンデスク主任務める法律事務所DMSAのパートナー

- ・最近では、進出を目的とせず、売り上げに直結する販売活動に特化した駐在代行サービスの活用も一つ。
- ・現地には様々な法律事務所や会計事務所のジャパンデスクがあり、価格帯もサービスの質も様々。目的や案件の複雑さによって使い分けると効率よく連携できる。ただし、情報収集を目的としないこと。
- ・**クリアしやすい課題：投資判断のハードル、与信供与、予算確保・コスト削減**

プレイヤー（2）：海外進出駐在代行 (<http://chuzai.com.br/>)

プレイヤー（3）：DMSA法律事務所ジャパンデスク (<http://www.dmsa.adv.br/> ※日本語ページ設立中)

中小企業海外展開現地支援サンパウロプラットフォーム：https://www.jetro.go.jp/jetro/overseas/br_saopaulo/platform.html

コーディネーター（サンパウロ）

【産業分野】

コーディネーター	専門分野
唐木田 光男	全般
坂倉 純	機械・機器、デザイン製品・日用品
鈴木 ソウザ サントス アウグスト 嘉平	全般、エネルギー分野
平野 司	全般
森田 透	物流分野

【士業分野】

コーディネーター	専門分野
SATO & MAIA ASSESSORIA E CONSULTORIA LTDA	法務労務、税務会計
UENO PROFIT ACCOUNTING & BUSINESS CONSULTING	法務労務、税務会計

最後までありがとうございました。
Muito Obrigado!!



F - BIZ

CONSULTING & SERVICE

fun, function, fundamental business for a better life

CONTACT

Augusto Y. S. S. Suzuki
鈴木アウグスト嘉平

Founder

Tel.: (+55-11)3376-6398

Cel.: (+55-11)94280-5292

E-mail: augusto_suzuki@fff-biz.com.br

免責事項

本資料はあくまでも参考情報の提供を目的としており、内容保証するものではありません。
法的助言を行うものでもなく、法的助言として依頼すべきものではありません。
本報告書にてご提供する情報に基づいて行為をされる場合には、必ず個別の事案に沿った
具体的な法的助言を別途お求めください。
本資料の内容は社内利用に限り認められ、商用・転用は禁止されたCONFIDENTIAL情報である。